長崎大学工学部創立50周年記念行事

○　記念式典

長崎大学工学部創立 50 周年記念式典は、平成 28 年 11 月 26 日午後 4 時 30 分から約 1 時間にわたって、ベストウェスタンプレミアホテル長崎（現 ザ・ホテル長崎）において開催された。

正面演壇には、左側の来賓席に冨岡勉衆議院議員、浅野敦行文部科学省高等教育局専門教育課長、里見晋長崎県副知事、田上富久長崎市長、北村誠吾衆議院議員、右側来賓席には片峰茂長崎大学長、清水康博工学部長、森岡直人工学部同窓会長、井戸清隆事務局長が着席した。そして、関連の深い各大学、高校、企業・団体、長崎大学理事・監事・副学長などの招待者を始めとして、工学部元教職員、同窓生、現教職員、工学部関係事務職員など約 320 名が列席した。

式典は、辻峰男教授の司会のもとで粛々と進められた。同教授の開式の辞のあと主催者を代表して清水工学部長が式辞を述べ、続いて冨岡衆議院議員、常盤豊文部科学省高等教育局長（浅野課長代読）、中村法道長崎県知事（里見副知事代読）、田上長崎市長から祝辞が述べられた。締めくくりとして、片峰学長、森岡同窓会長が挨拶を行い、祝電披露ののち式典は閉幕した。

清水康博工学部長　式辞

○　記念講演会

記念講演会は、記念式典の前に、11 月 26 日午後 3 時から約 1 時間にわたって相澤益男先生を講師に迎えて催された。清水工学部長による講演者の紹介に続いて「未来の創造～科学技術・イノベーションの挑戦～」と題して講演が行われ、出席者が熱心に耳を傾けた。

東京工業大学名誉教授・元学長，国立研究開発法人科学技術振興機構顧問
元内閣府総合科学技術会議議員（常勤）　相澤益男先生

○　記念祝賀会

記念祝賀会は、記念式典、記念講演会と同じくベストウェスタンプレミアホテル長崎（現 ザ・ホテル長崎）において、11 月 26 日午後 6 時から夛田彰秀教授の司会で華やかに挙行された。

夛田教授の開式の辞に始まり、清水工学部長の挨拶に続いて馬場恒明長崎県工業技術センター所長、金光俊明（株）カネミツ代表取締役社長、﨑山毅長崎大学名誉教授・元工学部長から祝辞が述べられた。ついで壇上には二本の酒樽が用意され、「よいしょ、よいしょ、よいしょ」の掛け声のもと、片峰学長、髙木義明衆議院議員、浅野課長、相澤先生、森岡同窓会長、太田博道長崎県立大学長及び清水工学部長と歴代元工学部長の横山哲夫先生、鹿川修一先生、﨑山毅先生、茂地徹先生、石松隆和先生によって鏡開きが行われた。引き続き髙木衆議院議員の音頭で祝杯を乾し、祝宴に入った。会場のあちこちで和やかに懇談する姿が見られ大盛況であった。余興として長崎県オペラ協会による「蝶々夫人」などの歌も披露された。創立 30 周年のときに比べて、元教職員と工学部創立時からの同窓生に多く参加頂き、半世紀の時の流れには感慨深いものがあった。宴の終わりに、工学部のさらなる発展を祈念して近藤修電気工学科第一回生の音頭で万歳を三唱し、祝賀会の幕を閉じた。